

“人と人”、“人と自然”との絆で、子どもたちの未来を紡ぐ エコタウン所沢

第40号



環境会報

所沢市環境推進員連絡協議会

所沢市 環境講演会

地球沸騰化の時代、
私たちの
未来を考える

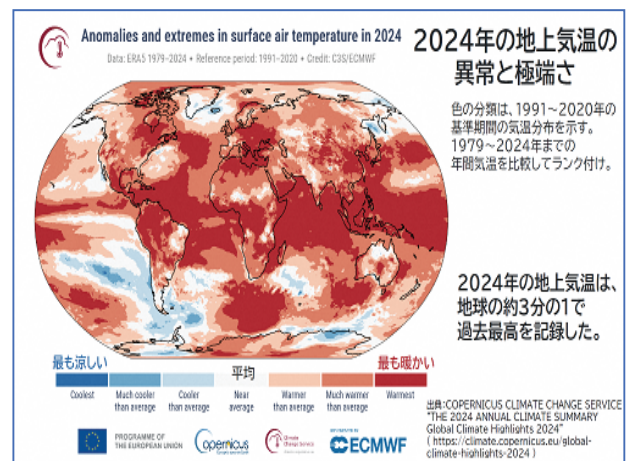
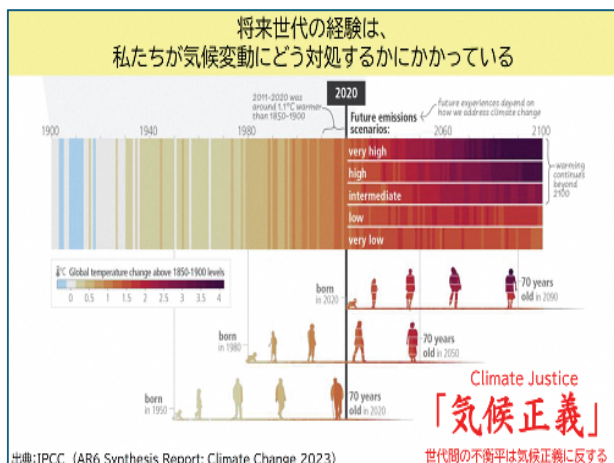
令和6年度の所沢市環境講演会は、所沢市と所沢市環境推進員連絡協議会の共催で2月9日所沢まちづくりセンターにて、人と地球の未来のために～次世代のからの提言～で昨年に続き、講師として名古屋大学杉山特任教授を迎えて、「地球沸騰化の時代、私たちの未来を考える」のテーマで講演会開催、次世代を担う学生（中学生・高校生・大学生）も交え、計165名参加。

地球沸騰化の時代

2023年の記録的な気温の高さに、アントニオ・グテーレス国連事務総長は地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が来たと警告しましたが、2024年はそれを上回る観測史上最も暑い年となりました。

気候正義（Climate Justice）

世界の科学者などによる国連の政府間組織（IPCC）の報告では、2100年の地球の気温は産業革命前と比べ、最悪のシナリオでは4°C以上も上がると予測されていて、その影響は大人たちではなく子どもたちが強く受けることになります。このような世代間の不公平も**気候正義（Climate Justice）に反する**と言われるようになりました。地球温暖化の原因を作ってきた私たち大人ができる限りのことをして次の世代にバトンタッチする必要があるのです。



我慢だけでは

地球温暖化の主な原因は、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスです。特に、日本で排出される二酸化炭素の80%以上はエネルギーに起因しているので、脱炭素社会への転換にはエネルギー改革が不可欠です。迅速かつ大胆な対策が求められていて、私たちの**我慢だけではこの気候危機を解決できません**。快適で便利ながらも、二酸化炭素をほとんど出さない街づくりを考える必要があります。

若者たちの声

中学生や高校生などの若者たちが声を上げることも重要です。世界中の若者たちが気候危機に関して声を上げ始めています。若い世代の学生さんたちと一緒に未来に向けた新しい取組を考えていきたいと思います。

バックカスティング・アプローチ

それには、「バックカスティング・アプローチ」という考え方が大切です。これは、まずどんな未来を目指すのかを考え、その未来に到達するために今から何をすべきかを導き出す考え方です。将来をしっかりと見据えなければ大胆な取組につながりません。皆さんも、どのような未来を創りたいのかをぜひ思い描いてみてください。



「緩和策」と「適応策」

気候変動対策には「緩和策」と「適応策」の両方への取り組みが必要です。特に「適応策」は、災害や熱中症など、地域ごとに違う弱点やリスクを把握し、それに備えることです。皆さんも地域の弱点をしっかりと確認してみてください。

「Think Globally、Act Locally」

私たちは、美しい地球という惑星で、さまざまな生き物と共に「生きています」。その意識を持ちながら「Think Globally、Act Locally」（地球規模で考え、地域で行動する）の考えで、所沢市から持続可能なまちづくりを進めていきましょう。

講師プロフィール 杉山範子先生

東海学園大学 教育学部教授

名古屋大学 大学院環境研究学科 特任教授

気候変動に取り組む地方自治体の世界最大の連合「世界気候エネルギー首長制約」の日本事務局を担当。

世界首長制約/日本の事務局長として活躍する様子は、ドキュメンタリー映画「Wende2 未来へのアプローチ」となり、各地で上映されている。

学生からの提言として、

- ① 早稲田大学人間科学部から「大学生の私から大人の皆様への提言」
- ② 所沢北高校から「カーボンニュートラルへ向けて」、「提言」、「環境講演会」のテーマでそれぞれ発表がありました。

環境展示会

令和7年1月27日～1月30日 市役所1階市民ホール

- ・脱炭素社会実現のために、私たちができる取り組みや省エネのための実践行動紹介（今すぐできる省エネ行動、節電のヒントなど）
- ・気候変動の現状や対策について
- ・吾妻地区の児童・生徒によるSDGsポスターの展示



“脱炭素をもっと身近に “ところざわゼロカーボン展”

令和7年2月22日 グランエミオ所沢2階ノースプラザ

- ・脱炭素経営に積極的な企業の取り組み紹介
- ・市内の小中学生が描いた環境ポスターの展示
- ・間伐材コースターへの絵入れ体験等



第2一般廃棄物最終処分場（やなせみどりの丘）施設視察研修

12月23日環境推進員連絡協議会のメンバー24名は、建設工事中のドーム型最終処分場施設視察研修。見学終了後事務所にて説明を受け質疑応答を行う。施設延命化推進のため、ゴミの分別・ごみ減量に一層励むよう痛感した。

所沢市では、平成元年4月から所沢市北野一般廃棄物最終処分場（総面積約33,000平方メートル、埋立容量約204,000立方メートル）にて埋め立てを行ってききましたが、平成17年3月末で埋め立て終了となり、現在は、県営最終処分場（環境整備センター）や民間最終処分場（山形県米沢市、福島県小野町）に埋め立てをお願いしている。

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」においては、一般廃棄物は市町村に責任があり、自分の区で排出したごみは自分区で処理をする「自区内処理」が原則とされ、所沢市では北野処分場の後継地を選定して、建設を進めていた。（令和7年秋供用開始予定） 総工費約61億円

第2一般廃棄物最終処分場（やなせみどりの丘）の概要

- 場所：所沢市大字南永井地内
- 施設種類：一般廃棄物最終処分場（被覆型）
- 廃棄物種類：焼却残渣・不燃残渣・資源ごみ残渣
- 埋立方式：サンドイッチ方式（埋立物層、土層）
- 埋立容量：約131,000m³
（面積13,200m²）



八国山緑地を守るために、 ナラ枯れ被害対策へ寄付金贈呈

第45回市民フェスティバルにてSDGs関連コーナーで「もったいない市」開催。市内各地区で開催した「もったいない市（春・秋）」で集まった衣料品を無償頒布。一部有料のコーナーで得た収益を八国山緑地保全費用として所沢市へ寄付。前年には、吾妻町内会協議会（吾妻地区文化祭の募金）から寄付がありました。



「エミテラス所沢」におけるサステナビリティの取り組み

2024年9月にオープンした、西武所沢駅西口から徒歩4分の広域集客型商業施設「エミテラス所沢」では、サステナビリティ社会の実現に向けて、ESGに配慮した様々な取り組みを実施しています。



①太陽光パネルを設置しての発電

屋上に約680㎡の太陽光パネルを設置、年間約18万kwhを発電しCO₂排出削減を行っています。

②再生可能エネルギーの指定非化石証書付き電力を活用

西武武山ソーラーパワーステーションからの再生エネルギー指定の非化石証書付き電力の一部使用に加え、他の再生可能エネルギーも使用し、実質CO₂をゼロ化(年間約7,176トンのCO₂削減に貢献)を目指します。

③県産材やリサイクル材を使用

施設外周部西側では、ナラ枯れ対策で狭山丘陵の雑木林から切り出した約15トンの間伐材を活用。チップ化させ、特殊なアスファルトと混ぜて舗装資材として再生しています。また、館内共用スペースの壁装飾に「ペルーナドーム」で使用された人工芝を使用しています。



④保水性舗装材を採用

施設の外構部分には保水性舗装材を使用しています。水が浸透することで、保水された水分が蒸発し路面温度の上昇を抑制し、歩行者空間や沿道の熱環境の改善とともに、ヒートアイランド現象緩和の寄与を図ります。

⑤無線調光(Smart LEDZ)を採用

エリアや時間ごとに照明の最適化を行い、省エネに取り組んでいます。

⑥食品リサイクルの推進

1階のスーパーマーケット「サミット」など、廃棄される生ごみを施設内に設置する食品残渣発酵分解装置で一次発酵させ、一次発酵物はリサイクルセンターで堆肥化され、農家へ提供することで食品の生産・消費の循環化に寄与を図ります。

今後も、更なる取り組みを検討、実施することで、引き続きESGに配慮をした施設運営を行って参りますので、よろしくお願いいたします。

令和7年度もったいない市日程

【春季】

6月8日	並木(並木まちづくりセンター) 富岡(中富南コミュニティセンター) 吾妻(北秋津小学校) 吾妻(所沢コーポラス管理組合会館)
6月15日	三ヶ島(三ヶ島まちづくりセンター) 三ヶ島(旧JALいるま野狭山ヶ丘支店駐車場) 山口(山口まちづくりセンター) 吾妻(南小学校)
6月22日	松井(松井まちづくりセンター) 柳瀬(柳瀬まちづくりセンター) 小手指(小手指まちづくりセンター) 吾妻(吾妻まちづくりセンター)
6月29日	所沢(所沢まちづくりセンター) 新所沢(新所沢まちづくりセンター) 新所沢東(新所沢東まちづくりセンター) 吾妻(松ヶ丘中央会館)

【秋季】

9月28日	新所沢(新所沢まちづくりセンター) 富岡(富岡まちづくりセンター) 吾妻(北秋津小学校) 吾妻(所沢コーポラス管理組合会館)
10月5日	並木(並木まちづくりセンター) 新所沢東(新所沢東まちづくりセンター) 山口(山口まちづくりセンター) 吾妻(南小学校) 松井(松井まちづくりセンター) 柳瀬(柳瀬まちづくりセンター)
10月19日	三ヶ島(三ヶ島まちづくりセンター) 三ヶ島(旧JALいるま野狭山ヶ丘支店駐車場) 所沢(所沢まちづくりセンター) 小手指(小手指公民館分館) 吾妻(吾妻まちづくりセンター) 吾妻(松ヶ丘中央会館)